

第332号 2016年 (平成28年) 9月1日

大臨技ニュース

〒 543-0018 大阪市天王寺区空清町 8-33 大阪府医師協同組合東館 4 階 TEL.06-6763-5652 FAX.06-6763-5653 公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 発行責任者: 竹浦 久司 大臨技ホームページ URL http://www.osaka-amt.or.jp/

お知らせ

第1回 大臨技医学検查学

Notice of Society

学会長挨拶

本学会は運営を全て若い技師に委ね、「次世代の技師による次世 代の学会」がコンセプトになっています。

最新かつ重要な臨床検査情報を会員一人ひとりが共有し、本学会 でのセミナーや共同企画を通じて、学術的に留まらず職能的にも視 野をさらに広げる機会となることを願っています。

会員皆様のご参加を心よりお待ち申しあげます。



社会医療法人きつこう会 多根総合病院





「世代を超えてつなげる心と技術」

日時 平成29年2月12日(日) 10:00~16:00

3,000円

大阪府立国際会議場(グランキューブ大阪) 12階 大阪府大阪市北区中之島5-3-51 TEL. 06-4803-5555

公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 第1回大臨技医学検査学会事務局

大阪市天王寺区空清町8-33 大阪府医師協同組合東館4階 T E L: 06-6763-5652

竹浦 久司 (多根総合病院)



1. 教育セミナー

教育講演 1 「分析方法の検討と学会発表の進め方」 教育講演 2 「症例報告の発表の仕方、症例の見つけ方」 教育講演 3 「発表に必要な統計学・データ分析方法」

2. シンポジウム I

当直検査のピットフォール

- ① 分析化学検査
- ② 血液検査
- ③ 血液ガス検査
- ④ 一般検査
- ⑤ 輸血検査
- ⑥ 微生物検査
- 3. シンポジウム Ⅱ R-CPC

4. 検査の実体験

- (1) 形態検査の目合わせ
 - ① 血液像
- ② 細胞診
- ③ グラム染色 ④ 髄液
- (2) 超音波検査のハンズオン
- (3) 輸血手技チェック
- 5. 府民公開講座

6. ランチョンセミナー

詳細は 大臨技ホーム ページをご覧 ください。



募集演題数 20 演題

般演題 演 題 受 付 平成28年10月11日(火)より

平成28年11月11日(金)

●実行委員メンバー

実行委員長 浅田 薫

(北野病院)

事務局長 木村 尚貴 (大阪労災病院)

会計担当 富岡 篤史

(大阪府立成人病センター)

受付担当 小林 渉

(大阪大学医学部附属病院)

庶務 上野 信弥

(大阪市立大学医学部附属病院)

総務・広報 上松 奈津樹

(吹田徳洲会病院)

会場責任者 夏目 聖子

(関西医科大学総合医療センター)

委員 是永 愛

(堺市立総合医療センター) 世古 裕里

委員 (大阪市立総合医療センター)

加藤 麻衣

(大阪市立総合医療センター)

委員 妹背 由美 (大阪市立十三市民病院)

麻野 秀

委員

(関西医科大学附属病院)

●担当役員

委員

常務理事 井戸田 篤

(学術部長) (大阪府立成人病センター)

理事 増田 詩織

(学術·涉外部)(近畿大学医学部附属病院)

理事(学術部)安保 浩二

(大阪市立大学医学部附属病院)

理事(会計部)杉山 昌晃

(市立岸和田市民病院)

副会長 高田 厚照

(関西医科大学総合医療センター)

臨床化学検査部門 定期講演会



Theme「アルカリホスファターゼ測定をもう一度考えてみましょう」

アルカリホスファターゼ測定はJSCC対応法の下に、酵素項目としては標準化の進んだ項目ですが、2015年10月にIFCC 対応法へシフトする計画が発表されております。

今回は病院施設での測定の現状と試薬会社の臨床検査薬学術部からJSCC対応法試薬とIFCC対応法試薬の違いなどについ て講演会を行っていただきます。

日時 平成28年9月8(木) 18:30~20:00

大阪医療技術学園専門学校 2階大教室

参加費 会員500円 非会員1,000円

岸和田徳洲会病院 山中 良之 E-mail: Yoshiyuki.yamanaka@tokushukai.jp 当院での血清ALP測定について

講師: 健保連大阪中央病院 中央検査部 坂東 雅彦

JSCC対応法とIFCC対応法の違いについて 講師: 和光純薬工業 臨床検査薬事業部 学術部 長尾 健次

学術部 緊急検査部門 からのお知らせ

日臨技申請事業 第2回 緊急検査部門 定期講演会



Theme「IUP! 日当直の不安解決で、あなたをちょっと強くします!」

日直・・いやや、当直なんかしたくない!!と思っている人は多いでしょう。仕事や業務に対する不安もその大きな 原因になっているのではないでしょうか?

緊急検査部門では『1UP!日当直の不安解決』をテーマに、日当直ノウハウを解説していただきます。 会の終了後は、自信を持っていただけるものと確信しています。たくさんの方のご参加をお待ちしています。

日時 平成28年9月10日(土) 14:30~16:30

大阪医療技術学園専門学校 2階大教室

会員500円 非会員1,000円 (日臨技申請事業のため、日臨技会員も会員扱いです)

近畿大学医学部附属病院 中央臨床検査部 津田 喜裕 E-mail: yoshiyoshi1031desu@yahoo.co.jp

1 up! 細菌・グラム染色対策

講師: りんくう総合医療センター 福岡 京子

1 up! 心電図対策

講師: 枚方公済病院 薮 圭介

1 up! 緊急輸血対策 講師: 府中病院 三平 りさ

1 up! 救急·緊急検査対策

講師: 三島救命救急センター 濱田 宏輝

学術部 生理検査部門からのお知らせ



ホルター心電図は2~3誘導の波形情報で心電図診断を行わなければいけません。また長時間記録するため測定条件 も大きく影響します。そんなホルタ―心電図を解析するには、心電図の判読力だけでなく、ホルタ―心電図独自の知 識と工夫が必要です。今回は『知っておきたいホルタ―心電図のポイント ~装着から解析まで~』と題し、ホルタ -心電図の基礎から極意までわかりやすく解説して頂きます。皆さんのご参加をお待ちしております。

ホルタ―心電図「知っておきたいホルタ―心電図のポイント ~装着から解析まで~」

講師 大阪市立大学医学部附属病院 中央臨床検査部 安保 浩二

平成28年9月15日(木) 18:30~20:00

大阪医療技術学園専門学校 2階大教室

加費 会員500円 非会員1,000円

西宮渡辺心臓・血管センター 川崎 俊博 E-mail: kawasaki4552@gmail.com



100名(座席数)

※満員の際はお断りする場合があります。配布資料につきまし てもご用意できない場合がございますのでご了承ください。

学術部 生理検査部門からのお知らせ

第13回



毎年ご好評いただいております大臨技生理検査部門主催心エコー実技研修会を今年も開催致します。各コースとも充実しており、ひたすらプローブを持って実技を習う実技集中コース、基本的事項を中心に学習するベーシックコース、各疾患に応じた病態生理・検査の進め方などを学ぶスキルアップコース、さらにすべての講義を聴講し、知識の再確認が行える講義集中コースの4コースを設けました。また本研修会は、どの研修会よりも長くプローブを持っていただけることをモットーとしており、例年通り、少人数制で実技講習を行います。さらに今回の講義は、ベーシックコースでは「知っているようで知らない」シリーズと題して、基本的な事柄の他にピットフォールなど検査を進めていく上での注意点等も含めてお話しいたします。またスキルアップコースでは、「苦手意識を克服!」と題して、多彩な心疾患において対応出来るとなるような必要なのであるものであるものである。 検査士の育成のための講義をご用意いたしました。この機会にさらなる心エコー技術・知識の向上を目指してみてはいかがでしょうか?皆様のご参 加をお待ちしております。

開催日時 平成28年10月9日(日) 9:30~18:20 平成28年10月10日(月)

	n+	実技集中コース	ベーシックコース	スキルアップコース	講義集中コース			
	時間	(初心者~中級者 対象)	(初心者~初級者 対象)	(初級者~中級者 対象)	(初心者~中級者 対象)			
	9:00 ~ 9:20			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				
	9:20~ 9:30 (10分)							
	9:30 ~ 10:15 (45分)	開会・オリエンテーション						
	10:15~ 10:30 (15分)							
	10:30~ 12:00 (90分)		講義B①「知っているようで		講義B①「知っているようで			
		実技講習①	知らない心臓の解剖」	実技講習①	知らない心臓の解剖」			
		(4~5名/1台)	講義B②「知っているようで	3~4名/1台)	講義B②「知っているようで			
		(1 3 1, 1 1,	知らない各種計測とそのピット	3 1 1 7 1 1 1 7	知らない各種計測とそのピット			
			[フォール]		[フォール]			
	12:00~ 12:10 (10分)		移動	・休憩				
	12:10~ 13:10 (60分)	ランチョンセミナー①						
	13:10~ 13:20 (10分)	移動・休憩						
1	13:20~ 14:50 (90分)		講義 B ③ 「知っているようで 知らない僧帽弁疾患の評価法」 実技講習②		講義B③「知っているようで			
B	1 (5 1 / 3 /	実技講習②		実技講習②	知らない僧帽弁疾患の評価法」			
目		(4~5名/1台)	講義B④「知っているようで	(3~4名/1台)	講義B④「知っているようで			
		(4 3 - 1 / 1 - 1 /	知らない大動脈弁疾患の評価法」	(3 + 10 / 1 0)	知らない大動脈弁疾患の評価法			
	14:50~ 15:05 (15分)			 ・休憩	刈りない人動脈弁状念の計画/2			
	15:05 ~ 16:35 (90分)			1	選業 C 分类手 音楽 た 吉 叩!			
	15:05~ 16:35 (90分)	中++= #₹₹	⇔++= #797 ♠	講義S①苦手意識を克服!	講義S①苦手意識を克服!			
		実技講習③	実技講習③	「弁膜疾患」	「弁膜疾患」			
		(4~5名/1台)	(3~4名/1台)	講義 S ②苦手意識を克服!	講義 S ②苦手意識を克服!			
				[心不全]	[心不全]			
	16:35~ 16:50 (15分)		移動	・休憩				
	16:50~ 18:20 (90分)			講義S③苦手意識を克服!	講義 S ③苦手意識を克服!			
		実技講習④	実技講習④	「心腔内構造物」	「心腔内構造物」			
		(4~5名/1台)	(3~4名/1台)	講義 S ④苦手意識を克服!	講義 S ④苦手意識を克服!			
				「先天性心疾患」	「先天性心疾患」			
	~ 9:20		<u></u>	・移動	11.00 11.00 11.00			
	9:20 ~ 10:50 (90分)		講義B⑤「知っているようで	15 15	講義B⑤「知っているようで			
	7.20 10.30 (90)3)	実技講習⑤	知らない収縮能指標の活かし方」	実技講習⑤	知らない収縮能指標の活かし方			
		(4~5名/1台)	講義B⑥「知っているようで	(3~4名/1台)	講義B⑥「知っているようで			
		(4 - 3 - 4 / 1 - 1)	知らない拡張能指標の活かし方」	(3 - 4 - 4 / 1 - 1)	知らない拡張能指標の活かし方			
	10:50~ 11:05 (15分)			 ・休憩	刈りない拡張形拍標の活がし力			
					# * C ② 艾 壬 辛 勃 ナ 吉 叩 !			
	11:05 ~ 12:35 (90分)			講義S⑤苦手意識を克服!	講義S⑤苦手意識を克服!			
		実技講習⑥	実技講習⑥	「感染性心内膜炎」	「感染性心内膜炎」			
		(4~5名/1台)	(3~4名/1台)	講義 S ⑥苦手意識を克服!	講義S⑥苦手意識を克服!			
				「肺高血圧症」	「肺高血圧症」			
2	12:35~ 12:45 (10分)		移動	・休憩				
日	12:45 ~ 13:45 (60分)		ランチョン	/セミナー②				
目	13:45 ~ 13:55 (10分)		移動	・休憩				
	13:55~ 15:25 (90分)		講義B⑦「知っているようで		講義B⑦「知っているようで			
		実技講習⑦	知らない壁運動異常の見方」	実技講習⑦	知らない壁運動異常の見方」			
		(4~5名/1台)	講義B®「知っているようで	(3~4名/1台)	講義B®「知っているようで			
		(. 5 6,16)	知らない報告書の書き方」	(5 1 1 7 1 1)	知らない報告書の書き方」			
	15:25~ 15:40 (15分)		_	 ・休憩	M D W V TKU E W E C / J]			
	15:40~ 17:10 (90分)		(夕到)	講義S⑦苦手意識を克服!	講義 S ⑦苦手意識を克服!			
	17.10 (30 /J)	宇は誰忍の	字	「虚血性心疾患」				
		実技講習⑧	実技講習⑧		「虚血性心疾患」			
		(4~5名/1台)	(3~4名/1台)	講義 S ⑧苦手意識を克服!	講義S⑧苦手意識を克服!			
				「心筋症」	「心筋症」			
	17:10			・解散				
			ース 35 名、スキルアップコース 3!	-				
			事者で心エコーを勉強したい方なら	-				
加	費 全コース一律 :	会員 21,000 円・非会員 22,00	0円(講義用テキスト代、昼食代2	日分込み)				
	※ 実技集中コー	スにはテキストはありません	(希望者への販売は行います)					
	*会員とは、大	阪府臨床検査技師会に所属して	いる技師					
		阪府以外の他府県技師会の会員	は非会員となります)					
墓目			0日(土) 9月1日以前の申込み					
					1込み時のアドレスに返信します			
申込み要項 以下の項目を全て記入の上、メールにて下記アドレスへお申込みください。(注意事項) 原則、メールの返信はお申込み時のアドレス 1. 希望コース 2. 氏名 3. カナ氏名 4. 年齢 5. 性別 6. 職種 7. 施設名 8. 部署名 9. 施設住所 10. 施設電話番号								
			3. カア氏名 4. 年齢 5. 性別 6. 臧悝 7. 加設名 8. 部署名 9. 加設任所 10. 加設電話金号 2. 会員 or 非会員 13. 大臨技会員番号(会員のみ) 14. 経験年数 - 15. あなたご自身の 1 ヶ月の検査件数(概算で結構です)					
					リーケ月の快貸什致(概昇で結構で			
	,先∃seiribukai@s		ぎお願いします (同じメールアドレス					
6		技師会 学術部 生理検査部門						

平成28年度 日臨技近畿支部研修会 「第4回近畿支部生理研修会」開催案内



主催:一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 近畿支部 実務担当技師会: 兵庫県臨床検査技師会

Theme「検査に役立つ基礎と知識の広がりを目指して」

日時 平成28年11月13日(日) 9:30~16:20

関西国際大学尼崎キャンパス(JR尼崎駅直結) 〒661-0976 兵庫県尼崎市潮江1丁目3番23号 TEL:06-6498-4755(代表)



会員5,000円 非会員15,000円



240名

(心電図、肺機能、心エコー、血管エコー、腹部エコー、 神経生理の各分野 40 名ですが、応募の状況で調整いた

日程	9:30~	申込みコース別に受付開始	
	10:10~	開校式 オリエンテーション	
	10:15~11:55	講義①	
	11:55~12:45	昼休憩(昼食は各自持参)	
	12:45~14:25	講義②	
	14:35~16:15	講義③	

16:15~16:20 閉講式

【各講義内容および講師】								
心 電 図 ① 森嶋良一	奈良県立医科大学附属病院	不整脈判読のポイント						
心電図②山崎正之	大阪府済生会中津病院	波形異常のポイント						
心電図③竹中正人	紀南病院	症例から学ぶ心電図						
肺機能 ①沖 都麦	神戸大学医学部附属病院	呼吸機能の基礎とスパイログラム						
肺機能②川邊晴樹	公益財団法人 天理よろづ相談所病院	精密肺機能検査(FRC,DLco,CV)について						
肺機能 ③藤友結実子	京都府立医科大学附属病院	呼吸器疾患と呼吸機能検査						
心エコー① 山本哲志	神戸大学医学部附属病院	(心筋・心膜疾患(虚血含む)予定						
心エコー② 松谷勇人	公益財団法人 天理よろづ相談所病院	(弁膜、先天性疾患)予定						
心エコー③ 川合 宏哉	姫路循環器病センター 循環器内科	心不全は心エコー図で診るとよくわかる						
血管エコー① 畑 久勝	済生会滋賀県病院	深部静脈血栓症と下肢静脈エコー						
血管エコー② 大前 嘉良	紀南病院	今日からはじめる下肢動脈エコー 一下肢動脈エコー検査の基礎—						
血管エコー③ 久保田 義則	北播磨総合医療センター	ガイドライン改訂の目的と方向性を読み解く						
腹部エコー①森 豆平	住友病院	基礎から学ぶ腹部エコー						
腹部エコー② 太田 奈津子	公益財団法人 天理よろづ相談所病院	消化管の超音波像(仮)						
臨都エコー③ 後藤 吉弘	北播磨総合医療センター中央放射線室	腹部検査に役立つMRI CT画像の見方、考え方						
神経生理① 佐々木一朗	神戸市立医療センター中央市民病院	考える神経伝導検査						
神経生理②鈴木更織	西尾市民病院	術中モニタリング入門《大脳誘発電位を学ぼう》						
神経生理③ 木下真幸子	国立病院機構宇多野病院神経内科	脳波:正確な診断のための基礎知識と応用						



日臨技ホームページの会員専用サイト(事前参加登録)からお申込みください。

- ◎ 非会員の方は下記事務局宛にE-mail (携帯アドレスは不可) にて、件名に『平成28年度 近畿支部生理研修会 参加申込み』と記載し、①施設名 ②所属部署 ③氏名(ふりがな) ④電話番号 ⑤第1希望分野 ⑥第2希望分野(あれば) ⑦第3希望分野(あれば)を記載のうえ送信してください。
- ◎ 各分野非会員枠を設定しておりますが、会員優先であることをご了承ください。
- ◎ お申込み後5日以内に事務局からの返信が無い場合は、申し訳ありませんが事務局までお問合わせください。
- ◎ 地臨技のみ会員は非会員扱いとなりますのでご了承ください。



平成28年9月10日(土)から 平成28年9月30日(金)まで



650-0017 兵庫県神戸市中央区楠町 7-5-2

担当者: 神戸大学医学部附属病院 検査部 生理検査部門

福岡 恵子

T E L: 078(382)6314

E-mail: fukuokak@med.kobe-u.ac.jp

学術部 病理細胞検査部門からのお知らせ

第6回 細胞診定期講習会



今年度最後のテーマは乳腺細胞診と甲状腺細胞診です。これらの領域は良悪の鑑別や組織型推定に難渋する領域でもあります。それぞれの 領域の解剖、組織構造、検体処理法等の基礎知識、そして良性・悪性細胞の所見をわかりやすく解説して頂く予定です。

初心者の方はもちろん、日頃、判定に悩んでおられる経験者の方も知識の整理に役立つ絶好の機会ですので、皆様ふるってご参加ください。

「乳腺細胞診」

講師: 大阪府立成人病センター 龍 あゆみ

「甲状腺細胞診」 講師: 隈病院 鈴木 彩菜

日時 平成28年9月12日(月) 18:30~20:30

住友病院 14階講堂

参加費 会員1,000円 非会員1,500円

星ヶ丘医療センター 臨床検査部 三原 勝利 E-mail: kattu310a@gmail.com

※大臨技会員証を必ず提示してください。 会員証の忘れと他府県会員証では非会員扱いとなります。

※今回の開始時間は18時30分となっていますので、 御注意ください!





定試験1次対策フォト形式模擬

来月は細胞診定期講習会最後の締めくくりとして模擬試験を行います! 当日受付のためご自由に参加してください。詳しくは大臨技ニュース10月号で確認してください。



講師 病理細胞検査部門 世話人

田時 平成28年10月1日(土) 14:00~17:30

参加費 1,000円 (非会員の方は2,000円)



大阪医療技術学園専門学校 2階大教室



星ヶ丘医療センター 臨床検査部 三原 勝利 E-mail: kattu310a@gmail.com

情報組織部 チーム医療部門 糖尿病療養指導部会 からのお知らせ

尿病療養指導部会 定例勉強会



前半は糖尿病患者さんにおける尿検査のピットフォールを中心にお話していただきます。糖尿病の診断はあくまで血液検 査によりますが、経過を診る上で尿からもたくさんの情報を得ることができます。糖尿病の患者さんから、尿中の糖だけでな く、アルブミン、Cペプチド、ケトン体、沈渣などの意義について尋ねられたらどのように答えたら良いでしょうか? まず、私たちがしっかりと理解しておくことが必要です。新薬のSGLT2阻害薬による尿検査の影響など、最新の情報も交え ながら、正しい検査結果を報告するために注意しなければならないことなどを学びたいと思います。

後半では、患者さんと接する時に役立つ心理行動的アプローチについてお話いただきます。検査値を説明し療養指導する ときに、患者さんが自らの病気を他人事のように認識していれば、いくら異常値を指摘しても患者さんは危機感が持てず生活 習慣を変える必要性が感じられません。客観的データを受け取る患者さん側の主観的な心の在りようを把握して、患者さんの 心の準備状態に合わせ、患者さんが主体的に療養行動に取り組めるようにしたいものです。そのために今回の勉強会では、行 動医科学的に患者心理を理解する視点や、生活習慣という行動や考え方の癖に気づき変化をもたらすスキル(認知行動療法) の基本を学びます。また、糖尿病治療チーム内での心理職の活動も紹介します。

臨床検査技師以外の職種の方もぜひお誘いのうえ、多くの方の参加をお待ちしております。

平成28年9月13日(火) 日時 19:00~20:30

大阪医療技術学園専門学校 2階大教室



ふくだ内科クリニック 横山 有子 E-mail: ariko0219@gmail.com

- 地下鉄。 ③番出口 」R ①番出□ 堀川小● ●東梅田 谷町筋 ■天満宮 地下鉄堺筋線 天満橋 京阪電車 **√**淀屋橋 京都▶
- 糖尿病患者における尿検査のピットフォール ~正しい検査結果を報告するために知っておきたいこと~ 講師: 大阪大学医学部附属病院 医療技術部検査部門 堀田 真希
- 糖尿病療養指導に活かす心理行動的アプローチ 講師: 住友病院 臨床心理科 臨床心理士 巣黒 慎太郎

糖尿病療養指導士認定のための更新単位 (臨床検査技師のみ第1群):0.5単位

(CDEJの方で認定機構発行の「学会・研修会出席証明書」の 必要な方は各自持参して参加証明印をもらってください。 2群の単位は取得できません。)

学術部 免疫血清検査部門 からのお知らせ

免疫血清検査部門 定期講演会3

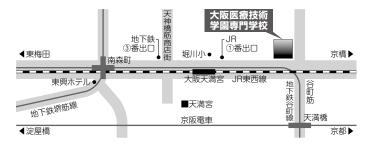


今年度3回目は甲状腺検査に焦点をあてました。日常検査で判断が微妙な結果や、ピットフォール等・・・ そんな内容を分かり易く解説して頂きます。皆様のご参加をお待ちしております。



日時 平成28年9月20日(火) 18:30~20:00

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室



参加費 会員500円 非会員1,000円

大阪医科大学附属病院 中央検査部 山本 憲司 E-mail: kns073@osaka-med.ac.jp

1 「甲状腺検査値の見方 ~こんなときどうする?検査の現場から~」 講師: 岡本甲状腺クリニック 検査部 田中 里沙

2 「甲状腺検査値の見方 〜甲状腺疾患をより理解するために〜」 講師: ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社 LCM部門 免疫・生化学検査部 竹内 彩子

学術部 微生物検査部門からのお知らせ

微生物検査部門 定期講習会





「細菌検査における抗菌剤感受性試験の考え方と薬剤作用機序」 - 感受性検査は何を見ている検査なのか-

講師 シスメックス株式会社 大阪支店 微生物ソリューショングループ 竹井 真一

感受性試験は薬が効くのを見ているわけでなく、その菌の何かの作用でその抗菌薬が効かなくなってしまうことを見ています。例えば壊されていたり、強制排出したり。

つまり本来感受性であるはずの菌が、何かの理由で耐性化していないかを見ている検査です。薬剤系統と作用機序と耐性機構を押さえることにより、薬剤選択が分かりやすくなります。

今回は、感受性検査の基礎的な話も含めて、ご講演いただきます。皆様のご参加お待ちしております。

日時 平成28年9月29日(木) 18:30~20:00



会員500円 非会員1,000円

※大臨技会員証を必ず提示してください。 会員証の忘れと他府県会員証では非会員扱いとなります。



大阪医療技術学園専門学校 2階大教室 (map:上記参照) 連絡先

大阪市立大学医学部附属病院 感染制御部 微生物検査室 仁木 誠 E-mail: niki@med.osaka-cu.ac.jp

多職種公開講座

第7回 中央地区地域オープンセミナー

「臨床検査技師が学びたい放射線領域の画像診断シリーズ 第Ⅳ弾」

theme「CT 画像の診方: 胸部・心臓編、腹部編の画像診断」

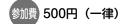
4回目となる画像診断シリーズですが、毎回多数の方々が参加していただける人気のセミナーとなりました。今回も放射線技師の方に、CTの画像診断を症例も含めてお話いただきます。

血液検査データや超音波画像を解析する場合など、精度の高い検査結果を臨床側に提供するうえでも、 CT画像の読影は重要となっております。もちろん、基礎的な部分から説明していただきますので、検体検査、生理検査をされている方や他職種の方、多数の方々の参加をお待ちしています。



甲成28年10月8日(土) 14:30~17:00 (受付14:00~)

会場 あべのメディックス 6階ホール



大阪府臨床検査技師会 中央地区長 大阪府済生会野江病院 臨床検査科 森 啓悟 E-mail: kensa@noe.saiseikai.or.jp T E L:06-6932-0401(内線280番) 司 会:大阪府臨床検査技師会 地区事業部 部長 田畑 泰弘

● CT画像の診方(胸部・心臓編)
□ 禁価・社会医療法人 愛仁会手船

講師: 社会医療法人 愛仁会千船病院 放射線科 主任 田中 寛人

ク CT画像の診方(腹部編)

講師: 医療法人育和会 育和会記念病院 中央放射線科技師長 渡邊 博隆

輸血検査部門 輸血中級実技講習会



6月に実施しました基礎実技講習会に引き続いて中級実技講習会を行います。 例年のアンケートより、皆さまから要望が多い血液型亜型検査での吸着解離試験と、直接抗グロブリン試験陽性時に実施する赤血球抗体解離試験を含む不規則抗体同定を実習していただく予定です。 参加希望の方は下記の要領でお申込みください。

内容 ① ABO 亜型(吸着解離を含む)②抗体スクリーニング・同定(解離試験を含む)

平成28年10月2日(日) 9:00~17:00 (受付8:30~)

大阪市立大学医学部5階 生化学実習室 (大阪市 阿倍野区 旭町1-4-3)

参加 会員10,000円 非会員15,000円

募集 人数 48名

連絡先 申込み先

大阪府済生会中津病院 深田 恵利奈 yuketsu_osaka@yahoo.co.jp

事前申込み制 受講対象

輸血検査歴1年以上、初心者の方はご遠慮ください。

◆ 申込み方法

電子メールでのみ受付します。 「件名」を「輸血中級実技講習会申込み」とし、以下の記入事項を送信して ください。

◆ 記入事項

- ①氏名(ふりがな)②会員番号 ③所属施設名
- ④所属施設電話番号/内線 ⑤施設内優先順位
- ⑥輸輸血検査経験年数と担当の程度(専任・兼任・日当直のみ)

申込み多数の場合は、大臨技会員優先で1施設1名に限らせていただきます。 1施設内で複数人数申込む場合は、必ず施設内優先順位を決めてください。

▶申込み受付期間: 9月5日(月)~9月20日(火)

- ※ 先着順受付け、定員になり次第締め切ります。 ※ ※ 受付け期間以外の申込は無効とさせていただきます。
- ※ 携帯メールには返信できない場合が多いため、ご遠慮ください。
- ※ フリーメールの受信拒否設定をされている方は必ず解除しておいてください
- ※ 9月26日(月)までに参加可否の返信メールが来ない場合は必ず連絡先にお問い合わせください。
- ※ 参加当日は必ず大臨技会員証をお持ちください。

ಯೆಂ

CRC養成研修 受講生募集!!

CRC (臨床研究コーディネーター) は、治験に関する業務全般のコーディネーターで、 患者さまに寄り添ってサポートしたり、医療スタッフや製薬企業と調整するなどします。 新薬開発には欠かせない"縁の下の力持ち"で、現在その需要は高まっています。

参加費無 料

経験不問

医療資格 活かせます

日程 平成28年10月12日(水)~14日(金)の3日間 10:00~17:00(昼休憩1時間)

△ おおきに会議室

(大阪市営地下鉄「本町」駅2号出口 北へ徒歩3分) (大阪市中央区瓦町4丁目4番7号REBANGA御堂筋本町BLDG.) ※駐車場がありませんので、公共交通機関でお越しください。

対象 臨床検査技師、看護師、薬剤師、栄養士等の医療 資格をお持ちで、CRCのお仕事に興味がある方 (現在就労していない方歓迎!!)

内容 CRCに必要な基礎的知識 (「治験を取り巻く法令」「CRCの実務」など)

寡集 **20名程度(先着順)** 人数 ※3日間連続して受講できる方に限ります。

参加費無料

お申込み

平成28年9月30日(金) までに郵送・FAX・メールのいずれかの方法によりお申込みください。お申込みの際は、氏名(ふりがな)、年齢、住所(市町村名まで)、電話番号(日中連絡のつくもの)、FAX番号(ある場合のみ)、メールアドレス、お持ちの医療資格、簡単な職歴(例)臨床検査技師として病院に3年勤務など)、大臨技ニュース9月号を見て応募した旨を記載してください。

(詳細はHPをご参照ください)

※ ご不明な点がある場合は、下記までお問い合わせください。

※ 研修内容の詳細は、ホームページでお知らせします。 下記HPの「トピック」をご確認ください。

大阪府商工労働部成長産業振興室ライフサイエンス産業課HP http://www.osaka-bio.jp/

お問合せ先 (大阪府治験ネットワーク機能構築事業受託事業者) 特定非営利活動法人大阪共同治験ネットワーク ネットワーク事業部

〒541-0048 大阪市中央区瓦町4-8-5 NKビル2階 T E L : 06-4707-7007 F A X : 06-4707-7008

E-mail: info@ocrcn.com

Report

糖尿療養指導士講演会 「糖尿病と口腔ケア~本当は怖い第6の合併症~」

去る7月3日に糖尿病療養指導士講演会を開催し115名の方に参加いただきました。 以下の4名の方から感想をいただきました。



今回は、「糖尿病と口腔ケア〜本当は怖い第6の合併症〜」をテーマに、ふくだ内科クリニック臨床検査技師の横山有子先生、JCHO大阪病院内科部長の畑﨑聖弘先生、九州大学大学院歯科研修院教授の西村英紀先生の講演が行われました。

一般的な歯周病の知識から、糖尿病との関連に関する見解などを紹介され、また最近になって糖尿病連携手帳の歯科への受診状況欄が拡充されたこともあり、糖尿病合併症の一つとしての歯周病の重要性を知りました。特に印象に残ったのは、肥満による慢性炎症がインスリン抵抗性や他の合併症を惹起するのと同じように、歯周病による慢性炎症もまたサイトカインを誘導し、他の合併症を進展させていることでした。歯周病治療などを行うとA1cや炎症マーカーが低下するケースも紹介され、日頃の口腔ケアの大切さがわかりました。

口腔ケアを行うことが糖尿病合併症の進展阻止につながることは、臨床の場でもまだまだ周知されていないとも今回の講演で知ることができました。 今後、病院スタッフと情報共有し、療養指導の新たなテーマに取り入れたいと思います。

松下記念病院 臨床検査科 江後 京子

今回初めて糖尿病療養指導士講演会に参加しました。臨床検査技師のみでなく、看護師や歯科衛生士など多く参加されており、この講演会の認知度の高さを感じました。

糖尿病と□腔領域の関係性があることはなんとなくは知っていましたが、現在は糖尿病の第6の合併症



西村 秀紀 氏

自分自身、今回改めて糖尿病療養指導士を取得しなおし、前回取得時より糖尿病の合併症領域の確立、拡大や、新しい糖尿病薬も出ているため、それらをしっかり理解できるように今後も研修会等へ積極的に参加し、患者様への検査説明に役立てていきたいと思います。

淀川勤労者厚生協会附属 のざと診療所 検査科 萬 元宏

今回初めて参加させていただきました。横山先生のご講演は私も日ごろ院内の集団指導に携わらせて頂いているので参考になり、アンケート結果についても興味深かったです。畑崎先生からは糖尿病合併症について総合的にご講演下さりわかりやすく勉強になりました。西村先生は、肥満(メタボ)は炎症であるということから、歯周病患者さんでhsCRPが上がっている方が炎症を抑えるとHbA1cが改善するという説明に、日ごろ曖昧になっていた部分だったので目からうろこでした。

横山先生のアンケートや西村先生のお話からもあったように、糖尿病患者さんが歯周病と自覚してい

ても、症状がなければ歯科受診までの行動になかなか結びつかないことが問題だと改めて考えさせられました。

多職種の方々にも関の方々に関連性、歯周病治の間のの間のでは、糖尿病療では、糖尿病療養になると糖尿病療養指



畑﨑 聖弘 氏

導に携わる全てのスタッフ皆で糖尿病合併症の予防をしていかないといけないと再度確認する機会になりました。今後も多職種の講演会に参加しようと思います。ありがとうございました。

大阪赤十字病院歯科口腔外科 歯科衛生士 吉田 ゆかり

今年度より院内の糖尿病自己管理サポートチーム の一員として患者指導を行うこととなり、今後の指導 に役立てられればと思い、初めて糖尿病療養指導士 講演会に参加させていただきました。

今回はテーマが「糖尿病と口腔ケア」ということで、検査技師としてはあまり馴染みのない議題でしたが、歯周病という身近な話題であり、また、講師の先生方が糖尿病と歯周病の相互関係を非常に理解しやすいようにご講演して下さったため、大変刺激的で楽しい講演会でした。まだまだ糖尿病に関する知識が浅いため、今後もこういった貴重な講演会に参加し理解を深めながら、よりよい指導が行えるよう努めてまいりたいと思います。

市立貝塚病院 臨床検査科 坂 佑衣

於:7月2日(土)14:00~16:00 日本医療学院専門学校 3階大教室

Report

平成28年度 大臨技 手話講演会 医療現場に必要な手話

今回も、徳永京子先生に 手話によるコミュニケーションについて、とても「楽しく」「解りやすく」教えていただきました。当日は、日本医療学院専門学校 臨床検査技師学科学生75名、近隣の府民の皆様14名、技師会員・部会世話人14名 計103名 と、多数のご参加をいただきました。

近隣の皆様に告知のご協力を賜りました日本医療学院専門学校 臨床検査技師学科教務の 先生方に感謝申しあげます。



徳永 京子 氏



吉本副会長

手話講演会を終えて感じたことは、意思疎通の重要性です。もし、自分が将来働く医療現場で聴覚障がいの人と接することがあるとき、コミュニケーションがとれないのは不便だと思いいがとれないのは不便だと思いいから回初めて手話講演会に参加した。簡単な手話ならすが、もるだろうと思っていましたが、

思っているよりも難しく、慣れていないこともあり上手くいかず、手話の大変さがわかりました。

相手に伝えることよりも相手が何を伝えているのかがわかりづらく、普段の会話がどれだけ楽なのかということもわかりました。だからこそ、これをきっかけに、手話のことについてもっと学んでいこうと思います。また、医療現場において、異国語を話せることは大事ですが、手話という意思疎通の手段を学ぶことも大事だと感じました。

|日本医療学院専門学校 臨床検査技師学科1年 岡野 裕也

大阪府臨床検査技師会が主催する手話講演会に参加しました。この講演会に参加するまでは、手話は必要なものという認識はあったものの、どこか遠い存在のものとして考えていました。

しかし、実際にお話を聴くと、健常者でも急に聞 こえなくなる疾患があるということ、また、医療現場

では手話のできる人が少なく、ごく一部の方が対応にあたっているので、手話のできる人が求められているのでは、となど、医療従事者でもなど、とっては、とっては、とっては、とったともり近にあるものなのだと考えを改められました。

この手話講演会を通して 手話を必要とする方の立場

を少し理解することができ、手話のあり方を深く考える事ができました。特に、私達は医療従事者を目指す者なので患者さんには正確な情報を伝える責任があります。今回の手話との関わりを活かし、この先就職する病院や施設等で相手の立場を考え、そして助けを求めている方々のお役に立てたらと感じました。

日本医療学院専門学校 臨床検査技師学科2年 泰田 和寛

初めて手話講演会に参加して感じたことは、手話には一つ一つに意味があり、案外覚えやすいと知り驚きました。私は今まで耳が聞こえない方や声を発することが

できない方と出会ったことや接したことがなく、手話と関わる機会は全くありませんでした。でもこれから医療従事者になるにあたり、病院には様々な患者さんがおられ、その中には聴覚障がい者の方や声を発することができない方もいる事を知り、手話を学んでいくことの必要性を感じました。

渉外部

人が感情や意志を伝えるときに与える影響力の中で、言葉はたった七パーセントで、一番大切なのは言葉でなく表情や仕草だと知り、より表情の大切さを実感しました。手話で行う会話のみならず、日頃の会話から顔の表情やジェスチャー、笑顔は何よりも大事であるという事も学べました。

また、今回の講演会で声を出さずにジェスチャーだけでする「しりとり」をやってみて相手に言葉なしで、ものを伝える大変さを実感しました。とても大変だった反面、伝わったときにどんなに嬉しいことかということも感じました。聴覚障がい者にとって、手話ができる医療従事者が、一人でも近くにいれば、どんなに安心できるか身をもって体験しました。講演会で学んで感じたことを活かせるように、一日一単語ずつでも手話を覚えていきたいと思いました。

日本医療学院専門学校 臨床検査技師学科2年 西山 絢菜

手話講座に参加させていただき、いかに医療現場で手話が必要なのかということを知る事ができ、大変勉強になりました。また楽しく受講することがで



だと思います。

私にはろう者の友人がいます。最初は挨拶からスタートし簡単な日常会話を少しずつ覚えることで、友達との距離が徐々に縮まっていくのを感じました。言葉の幅が広がれば広がるほど、お互いの情報を交換したり共有したりできるのです。同じ事を共有、共感できることはとても大きな喜びです。今回の講演を聴く事で改めて、手話の必要性や楽しさを感じることができました。またこのような講座があればぜひ参加させていただきたいです。

日本医療学院専門学校 臨床検査技師学科3年 磯野 桃子

臨床検査技師教育機関からの声

教育セミナーに参加して

去る7月9日(土)、大臨技教育セミナーに参加しました。パネルディスカッションでは、病院、企業、健診クリニック、検査センターなど様々な分野で活躍されている各校の卒業生の方々からのお話しをお聞きしました。それぞれの業務内容や特色、メリットやデメリットなど知らないことが多くありました。また、大学病院では「診療」「研究」「教育」に力を入れているというお話を聞き、同じ病院でも規模の違いだけでなく、役割も違うのだということを学びました。

パネラーの中には本校の卒業生で企業に勤めておられる方も参加されており、先輩だと思うと聞く姿勢にも気合が入りました。病院の検査室は企業が造る測定機器があって初めて成り立つものであるとわかり、そのような職業でのやりがいも感じました。特に企業では、病院とは求める人材の要素が違うということで、自分の頭で考え自発的に行動できる人、あらゆることに問題意識を持つことができる人、

前向きで粘り強い人という人物像をお聞きし、自分にもできるかもと思い、企業への道も検討したいと考えています。

教育講演では木村先生から様々な健康科学にまつわるお話を伺うことができました。特にダイエットの話が興味深い内容で、「効果にこだわらない」「自分で目標を決める」など、楽しく学ぶことができました。

今回のにがまるとにの就がまるとにの就がまるとにの就がまるとない。をするとにの就いまりました。とないました。とないました。



大阪医療技術学園専門学校 臨床検査技師科2年 豊山 尚輝



開催行事予告編

詳細は次号以降に順次掲載いたします。

事業名 / 日時・会場	内容		参加費
多職種公開講座			
平成 28 年度	認定試験対策		
第1回NST·褥瘡講演会	1. NST 専門療法士認定試験対策		500円 (油)
日時: 平成28年10月22日(土)	講師: 多根総合病院 NST 専門療法看護師 新宮 さやか	基啶 -20	500円(一律)
14:30~16:30	2. VF から知る嚥下障害		
会場:多根総合病院 4階講堂	講師:浅香山病院 言語聴覚士 上野 雅弘		

大臨技理事会報告 Executive board report

平成28年度 第4回(7月14日)開催分

- 1. 会員がJAMTを利用して入会する現行の手順では、個人都合で任意の都道府県技師会に入会可能 となってしまうシステムであることから、当会(大臨技)としての組織運営規定を変更した。
- 2. 「法人設立30周年、技師会創立65周年」記念事業の案内状発送と式典・祝賀会の内容を決定した。

大臨技事務局からのお知らせ

当会は国際技と大幅技の両会への入会を推奨します []

会員の皆様に対し、大幅技は身近な教育により、目臨技は学会や認定技師制度などを通じ、それぞれの应場から人材育成や職域拡大の役割を担います。

■ 平成28年度 「年会費」 納入について

日臨技・大臨技の両方に入会されている方と、大臨技のみに入会されている方とでは会費の金額や納入方法が違いますので、ご注意ください。

※【重要】 詳細は、大臨技ニュース12月号に同送しました「会費納入案内」もしくは大臨技ホームページをご覧ください。

日臨技・大臨技の両方に入会されている方は、日臨技へお問合せください。

1. 日臨技および大臨技に入会されている方

日臨技年会費10,000円と大臨技年会費5,000円を合算した15,000円が、日臨技に登録の振替口座から引落しされます。

2. 大臨技のみに入会されている方

郵便局に備付の「払込取扱票」(白地に青枠の用紙) に必要事項を記入し、 大**庶技年会費5,000円を早急にお振込ください。**

次回の会員証発送 (7月~9月末までに納入された方) は10月末頃の予定です。

※会費未納の方については、大臨技ニュース等の発送物を中止いたしますので、ご了承ください。

3. 平成28年度より、大臨技のみ会員から日臨技にも入会される方

※詳細は日臨技へお問い合わせください。

- 平成28年度 「大臨技臨床検査技師賠償責任保険」(「大臨技のみ会員」 専用) について
 - ※【重要】 今年度の募集(受付)は7月20日を持ちまして終了いたしました。
- 大臨技退会申請について

大臨技ホームページより「退会届」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、大臨技事務所まで提出してください。

※【重要】日臨技・大臨技の両方を退会される方は、日臨技と大臨技の両方の退会申請を行ってください。日臨技だけに退会申請しても、大臨技も同時退会した事にはなりませんのでご注意ください。

- 平成28年度大臨技会員証について
 - *第1回目の発送は、4月末に発送いたしました。
 - *第2回目の発送(4月~6月末迄に年会費を納入された方)は、7月末に発送いたしました。
 - *第3回目の発送 (7月以降に年会費を納入された方) は、10月末頃を予定しています。
 - ※会員証が届くまでの間に勉強会等に参加される場合は、**会費をお振込みされた時の受領証を会員証代わりにご使用ください。**
 - 日臨技にも入会されている方は、日臨技ホームページの「会員専用ページ」から領収証を発行できますので、その領収証をご使用ください。
- 会員証の再発行について

紛失等により再発行を希望される場合は、大臨技ホームページより「大臨技会員証再発行申請書」をダウンロードし必要事項を記入のうえ、大臨 技事務所に届けると共に、再発行費500円を郵便局より納入してください。申請書と再発行費の入金確認後、発行します。 証発行日程に準じます。11月以降は、「会員登録証明ハガキ」を会員証の代わりといたします。

■ 臨床検査技師免許申請中の新入会員の方へ

臨床検査技師免許の取得後、速やかに大臨技ホームページより「**臨床検査技師免許証番号 届出書」**をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、 当会事務所まで提出してください。届出後、正会員として正式登録いたします。

※【重要】 届出が無い場合は、翌年3月末日で除籍扱いとなります。

■ 施設・技師会・住所等の変更について

所属施設や所属技師会の変更、転居による住所の変更などが生じた場合、速やかに大<u>協技ホームページより</u>「会員異動届」「施設登録用紙」を ダウンロードし、必要事項を記入のうえ、当会事務所まで提出してください。送付先が不明な場合、大臨技ニュース等の送付物をお届けできなくなります。

質問・ご不明な点がございましたら、当会事務所までご連絡ください。

世界初の

血液凝固検査用

製造販売承認番号:22800AMX00015000

液状化プロトロンビン時間(PT)試薬

- (1) 試薬を溶解する手間はいりません。
- (2) 液体で24か月安定です。37℃でも5週間以上安定です。 残ったら冷蔵庫で保存。期限内はそのままご使用可。
- (3) ISI値は約1.0。
- (4) ロット間差の極めて少ない試薬です。
- (5) 高活性領域での測定に強い。
- (6) 日本国内で開発し、製造されています。

▼ Radix レイデックス

〒654-0025 神戸市須磨区寺田町1-1-16 電話番号:(078)766-5070(代) Home page: http://radixs.biz/ Mail address: Radix01@radixs.biz





自動化学発光酵素免疫分析装置

特長

- 全項目反応時間 10分
- ★ サンプル量 10µL~25µL
- 最大 24 項目ランダムアクセス処理
- 処理能力 180 テスト/時間
- モノテスト試薬 全試薬 1カートリッジ

Size: W 1325 × H 1415 × D 905 mm 医療機器届出番号 27B3X00024000015

【製造販売元】

和光純薬工業株式会社

〒540-8605 大阪市中央区道修町三丁目1番2号

【問い合わせ先】

臨床検査薬 カスタマーサポートセンター TEL: 03-3270-9134(ダイヤルイン)

皆さんのご意見、情報等お待ちしております。 FAX:06-6763-5653 E-mail:webmaster@osaka-amt.or.jp 郵送の場合は大脇技事務所までご送付ください。

平成28年10月号の原稿メ切は9月5日(月)、11月号は10月3日(月)です。